

ながらゆるトレ

ここがすごい！

「ながらゆるトレ」の
健康効果

ながらゆるトレとは、家事や仕事など、何かをしながら手軽にできる軽い筋トレです。一度に多くの筋肉を刺激するため、効率よく筋肉を鍛えることができます。筋肉が鍛えられると脂肪が燃えやすい体になるだけでなく、肥満や高血圧、糖尿病などの生活習慣病の予防、改善につながります。

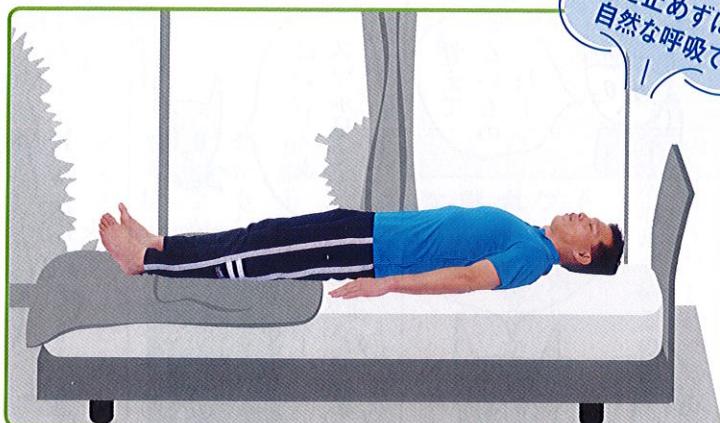
朝、目覚めたときに



寝ぼけ眼でもできる、蹴るだけの運動です。膝・股関節を大きく動かして、活動を始める前の心身の準備を図るとともに、太ももなどにある大きな筋肉を鍛えます。

1

あおむけになり、両腕は手のひらを下に向けて体の横におく。



ここに効く！

刺激する筋肉に意識を向けるとより筋トレ効果がアップします。

前側



だいたいしとうきん
大腿四頭筋

ちょうようきん

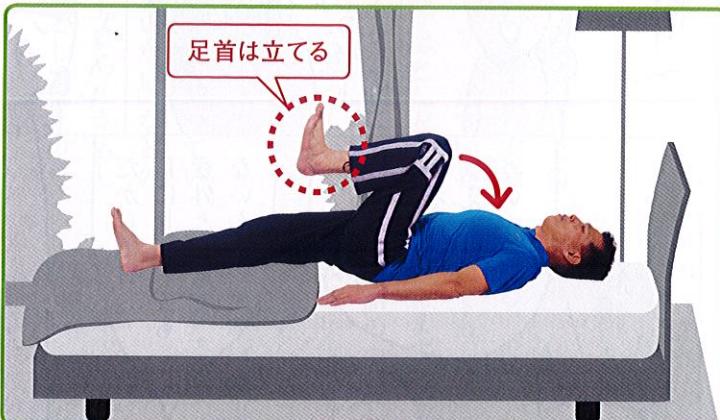
腸腰筋

太ももの前側にある筋肉

大腿骨、骨盤、背骨をつなぐ筋肉

2

片足をできるだけ大きく曲げて、体に引き寄せる。



レベルアップ

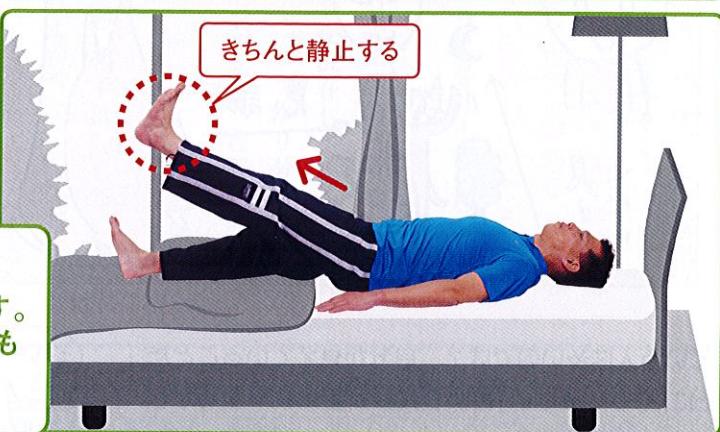
余裕がある人は、両足で同時に

1



3

上げた足を斜め上に大きく蹴り出して5秒間静止。
①の姿勢に戻す。



2



①～③を10回繰り返す。
反対側の足も同様に。

空中で自転車をこぐようなイメージで、①～②の動作を10～20回繰り返します。



監修

山梨大学大学院教授
小山勝弘 こやま かつひろ

1968年栃木県生まれ。筑波大学大学院修士課程体育学研究科修了、兵庫医科大学大学院医学研究科修了。医学博士。専門は運動生理・生化学、健康科学、スポーツ医学。講道館柔道六段。日本オリンピック委員会強化スタッフ。著書に『ゆるスクワットの教科書』(主婦の友社)など多数。